

真庭市北房にて農泊推進協議会モニターツアーを実施

真庭市北房にて岡山商科大学の留学生を対象に農泊のモニターツアーが開催されました。「滞在型里山マーケティング」として、留学生が地域の人たちと共に伝統行事や歴史・文化・観光地巡りなどを体験し、北房の地域資源の確認と発掘がされていきました。そして、訪日客増加のための意見交流が行われました。

また、農泊期間中に撮った写真のいいね！を競う「農泊ベストショット 大賞コンテスト」が行われ、北房での体験や風景で良いと思ったところを再確認すると共にアピールし合いました。

1. モニターツアーの概要

(1) 開催日時

平成30年2月22日（木曜日）～23日（金曜日）

(2) 場所

真庭市北房地区

(3) 参加者

岡山商科大学 学生
中国人留学生10名、日本人学生3名

2. 学習・体験内容

(1日目)

- ・ 薪割り体験
- ・ 昔の里山の暮らしや資源の活用についての学習
- ・ 炭焼き文化についての学習
- ・ ホタルの保護活動や自然環境への配慮についての学習
- ・ 農業や観光についての学習
- ・ 鍾乳洞についての学習
- ・ 戦国期の領主と民の暮らしについての学習
- ・ 餅つき体験
- ・ 地元のお母さんたちと日本食作り体験（おはぎ作り、囲炉裏での豚汁作り、お刺身作り、天ぷら作りなど）
- ・ 北房の地酒（落酒造の「雪小僧」「大正の鶴」）を試飲



薪割り体験の様子

(2日目)

- ・ 古代王の墳墓（古墳）についての学習
- ・ 大陸や半島文化についての学習
- ・ 湧水と人々の暮らしについての学習
- ・ 古墳の中を見学
- ・ 北房ふるさとセンターにて歴史資料展示物の見学
- ・ 北房で売り出し中のお土産品などを実食
- ・ お雛様の飾り付け体験
- ・ お茶会体験
- ・ 旧庄屋の輿入れについての学習

3. 学生の意見（一部抜粋）

体験を通して留学生たちが感じたことを意見交流していき、施設や観光地・説明の仕方などの改善案の提案会が行われました。留学生ならではの視点で北房で感じたことを指摘してもらいました。モニターツアーで出た留学生の意見を一部取り上げます。

- ・ 薪割り体験の説明ビデオには中国語や英語の字幕がついていればより理解できる。
- ・ アニメ好きが多いため、アニメとタイアップした宣伝をしてみてもは？
- ・ 中国では餅は機械で作るため、自分の手で作る体験は絶対したい。
- ・ 歴史背景や由来などは説明のための看板やパンフレット・模型がないと凄さが伝わらない。

4. 農泊ベストショット大賞コンテスト

今回のモニターツアーへ参加した学生による「農泊ベストショット」の大賞を決めるコンテストが開催されました。大賞は岡山商科大学のブログサイトである「商大 Blog」の閲覧者による投票により決定されました。下記の2点の写真が大賞作品です。



マスコミの方々がよく動いて
撮影している様子



囲炉裏で作っている豚汁ができるのを
今か今かと待っている様子

5. 関係先リンク

[商大 Blog](https://sangakukan2.osu.ac.jp/2017hokubo_stayjapan003/) (https://sangakukan2.osu.ac.jp/2017hokubo_stayjapan003/)